

みさと 福祉だより

第27号

平成23年
6月15日

編集発行

社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会
☎0187-85-2294 ㊚0187-85-2291
印刷・株式会社アイ・クリエイト



～誓いも新たに～
六郷高校福祉科宣誓式



六郷高校福祉科第八期生による宣誓式

5月31日、六郷高校で福祉科第八期生による宣誓式が行われ、福祉科の2年生31名が出席し、本格的な福祉の学習に入るための決意として誓いのことばを述べました。

これから特別養護老人ホームなどで実習を行い、専門的な知識と技術を身に付けるために頑張っています。

※「この広報は赤い羽根共同募金の配分金と社協会費が使われています。」

平成23年度 共同募金配分金の 使い道

* 昨年10月に町民の皆様からいただいた善意は、今年度配分され(5,641,704円)以下の事業に役立てられます。



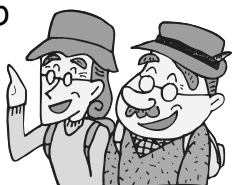
総合相談事業 359,000円

生活上の心配ごとや困りごと等、相談員が親身になって相談にのります。法律上の問題は顧問弁護士を紹介します。
(初回のみ30分無料)



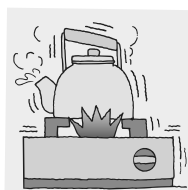
単身老人日帰り旅行 339,000円

町内の一人暮らし老人の方を対象に日帰り旅行を実施し、お互いの交流を図ります。



単身老人世帯防火点検 10,000円

消防署の協力を得て、一人暮らし老人宅を訪問して火災の危険がないか点検します。



出張理容補助券の交付 236,000円

寝たきりの方を対象に出張理容代の補助券を交付し、在宅介護を支援します。



福祉教育推進事業 734,000円

「思いやりといたわりの心」の醸成を図ることを目的として、町内の小中高学校10校へ福祉活動助成金を交付します。



地域福祉座談会 250,000円

社会福祉協議会の趣旨や事業、予算等を町内会単位に説明し、事業への協力、周知、参加を図ります。



社会福祉大会 663,000円

住民が主体的に支えあう地域づくりを推進し、共に生きる福祉のまちづくりをめざして社会福祉大会を開催します。



福祉だよりの発行 758,000円

社協に対する住民の理解や参加を促進するために、社協活動やボランティア活動、福祉サービス等福祉情報を発信します。



空き店舗活用事業 1,488,704円

「よってって」「まめだ屋」での体験・交流・イベント事業により閉じこもり防止や子育て支援を行います。



おたすけマン事業 38,000円

日常生活のちょっとした困りごとをおたすけマンがお手伝いをする支援活動を実施します。



トータルケアフォローアップ 301,000円

『福祉で地域(まち)づくり』を推進する、地域における住民主体の活動を実施します。



団体への助成 410,000円

福祉団体等へ助成金を配分し、団体育成・活動の活性化を図ります。



傾聴ボランティア育成事業 55,000円

心の健康づくり、自殺予防対策として地域社会全体で支援できるよう人材育成の支援を行います。



小学校から震災義援金



金沢小学校・千屋小学校児童の皆さんから東日本大震災で被災された方々へと、たくさんの義援金をいただきました。この義援金は秋田県共同募金会を通じて被災地の復興に役立てられます。

また、美郷町社会福祉協議会でも役員一同並びに福祉協議会より義援金をお届けしました。

なお、個人・団体の皆様からたくさんの義援金をいただいています。

ご協力ありがとうございました。

義援金をいただいた個人・団体

- 飛嶋 タケヨ様 ○佐藤 ミヨ様
- 高橋 リツ様 ○本間 啓子様
- 高橋 愛様 ○藤澤 晟孝様
- 美郷町立金沢小学校様
- 美郷町立千屋小学校様
- (株)丸三設備美郷支店様

(4月1日～5月31日受付分)

このほか匿名でのご寄付もいただいております

3月11日に発生した東日本大震災では多数の犠牲者と避難者を出したことを受け、「全国災害たすけあい」として美郷町共同募金会でも秋田県共同募金会と連携しながら9月30日まで義援金の受け付けをしています。

被災された方々の復興を願い、救助の一助とするため、ご協力よろしくお願ひします。



ペットボトルにギューギューに詰められたたくさんの善意、かなり重いです! (千屋小学校)

奉友会が福祉センター

周辺を清掃

4月28日、まだ雪が残る中、奉友会会員が『春のゴミゼロ運動』として福祉センター周辺の清掃をしてくださいました。今年の豪雪で折れた木の枝がたくさん散乱していた敷地内を大変きれいにいただきました。



折れた枝が多く、拾い集めるのは大変な作業です



松かさも多く落ちていました

奉友会とは?

公園や道路、ラベンダー園の清掃等のゴミゼロ運動や夏のジュニアキヤンプの開催など、地域の美しい環境づくりや青少年の健全育成を目的として精力的に活動しているボランティア団体です。

みさと福祉だよりへ 広告を掲載してみませんか?

発行回数：年6回(偶数月) 毎号6,800部

掲載料金：1コマ(50mm×85mm) 7,000円

※詳細は美郷町社会福祉協議会 広報担当までお問い合わせください。

TEL 0187(85)2294

グループホーム
やすらぎの家

介護施設
AED

認知症なんでも相談所

介護付有料老人ホーム
そよかせ

TEL.0187-84-1750

美郷町畑屋字狐塚213-1

(有)若竹 TEL.0187-84-2887

平成22年度の決算状況

美郷町社会福祉協議会の平成22年度の決算状況について、次のとおり公表します。

美郷町社会福祉協議会決算書

(単位：円)

		勘 定 科 目	決 算 額	説 明
経常活動収入	収入	会費収入	6,268,000	一般会費、特別会費、法人会費、団体会費
		寄付金収入	3,566,418	一般寄付、香典返し
		経常経費補助金収入	87,102,650	町(人件費・移送サービス事業・一斉除排雪事業・福祉センター管理費)、国保連合会(介護職員処遇改善交付金)
		助成金収入	750,000	県社協(トータルケア)
		受託金収入	39,430,710	町(在宅介護支援センター、高齢者支援事業)、県社協(生活福祉資金)
		事業収入	265,250	センター使用料、広告料、空き店舗収入
		貸付事業等収入	3,144,251	たすけあい資金償還金
		共同募金配分金収入	6,449,929	秋田県共同募金会(赤い羽根)より配分・歳末たすけあい配分
		負担金収入	15,688,162	高齢者支援事業利用者負担金、町・シルバー出向職員給与負担金
		介護保険収入	90,693,251	国保連合会介護料(ケアプラン作成、訪問介護、訪問入浴、デイサービス)、町受託金(地域支援事業、介護予防プラン作成)介護保険事務所受託金(認定調査)
		自立支援費等収入	1,925,210	身障ヘルパー
		身障入浴事業受託金収入	1,012,500	町受託金(身障入浴事業)
		事業外収入	47,000	実習生受入れ謝礼等
		雑収入	723,790	印刷機利用料、電話利用料、不用品販売
		借入金利息補助金収入	1,587,375	町(みさと福祉センター建設償還利息)
		受取利息配当金収入	29,020	預金利息
		会計単位間繰入金収入	44,630,000	特別会計(介護事業所、デイ事業)から一般会計への繰入金
		経理区分間繰入金収入	18,994,320	一般会計内での資金移動
		経常収入計(1)	322,307,836	
	支出	出	人件費支出	168,709,763
事務費支出			9,228,422	法人運営・センター管理事務費
事業費支出			49,095,709	トータルケア事業、空き店舗活用事業、一斉除排雪、総合相談、福祉座談会、福祉大会、広報発行、安心電話、紙おむつ支給、配食サービス、訪問介護、訪問入浴、居宅支援事業等
貸付事業等支出			3,018,000	たすけあい資金貸付金
共同募金配分金事業費			950,000	歳末たすけあい義援金配分
助成金支出			3,055,992	福祉教育推進校、ふれあいサロン、出張理容、ボランティア団体等
負担金支出			1,337,000	あんしん電話県社協負担金、県連絡会負担金
借入金利息支出			1,587,375	千畑センター整備償還利息
会計単位間繰入金支出			44,630,000	特別会計(介護事業所、デイ事業)から一般会計への繰出金
経理区分間繰入金支出			18,994,320	一般会計内での資金移動
経常支出計(2)			300,606,581	
経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		21,701,255		
施設整備等収支	収入	施設整備等補助金収入	1,650,000	秋田県共同募金より車輛購入助成金
		施設整備等収入計(4)	1,650,000	
	支出	固定資産取得支出及び繰入金支出	11,156,900	職員駐車場、駐車場看板、外灯、車輛1台、業務用冷凍冷蔵庫
		施設整備等支出計(5)	11,156,900	
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-9,506,900	
財務活動収支	収入	借入金元金償還補助金収入	9,365,000	県・町みさと福祉センター建設償還金補助金
		積立預金取崩収入	10,399,000	駐車場・看板・外灯整備のための修繕積立取崩
		その他の収入	5,094,436	退職者分退職共済預け金返還
		財務収入計(7)	24,858,436	
	支出	借入金元金償還金支出	9,365,000	みさと福祉センター建設償還金
		積立預金積立支出	12,304,727	修繕積立、介護事業所経営安定積立
		その他の支出	9,797,952	退職共済事業主負担分
		財務支出計(8)	31,467,679	
	財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-6,609,243		
	予備費(10)		0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		5,585,112	今年度の残金	
前期末支払資金残高(12)		21,339,255	前年度からの繰越金	
当期末支払資金残高(11)+(12)		26,924,367	次年度繰越金	



貸借対照表

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	48,961,377	流動負債	22,037,010
預貯金	31,474,045	未払金	22,037,010
未収金	17,487,332	固定負債	218,195,074
固定資産	475,694,282	施設資金借入金	70,240,000
基本財産	249,033,303	退職給与引当金	147,955,074
基本財産特定預金	3,000,000	負債の部合計	240,232,084
建物	223,445,940	純 資 産 の 部	
建物附属設備	22,587,363	基本金	3,000,000
その他の固定資産	226,660,979	国庫補助金等特別積立金	155,488,405
建物	462,562	その他の積立金	64,676,537
構築物	7,769,607	修繕積立金	15,640,571
機械及び装置	382,839	経営安定積立金	22,000,000
車両運搬具	3,692,276	たすけあい資金積立金	7,383,966
器具及び備品	2,213,008	福祉基金積立金	19,652,000
ソフトウェア	39,256	次期繰越活動収支差額	61,258,633
貸付事業等貸付金	3,551,536	前期繰越活動収支差額	72,366,649
退職共済預け金	147,955,074	当期活動収支差額	16,179,427
修繕積立預金	15,640,571	純資産の部合計	284,423,575
経営安定積立預金	22,000,000		
たすけあい資金積立預金	3,302,250		
福祉基金積立預金	19,652,000		
資産の部合計	524,655,659	負債及び純資産の部合計	524,655,659

※決算状況の詳細についてはみさと福祉センターで閲覧することができます。



理事会の様子

5月24日の第1回理事会では、平成22年度一般会計・特別会計における「事業報告」や「財産目録」、「貸借対照表」、「収支計算書」が認定されました。引き続き開催された共同募金会の理事会では、平成22年度事業報告と決算、平成23年度の事業計画・収支予算を議決しました。

また、5月30日の評議員会では、理事会で認定・同意された事項について議決し、欠員となっていた理事の選任を行いました。

**理事会・評議員会を
開催しました**



大久保一男 新理事



前田 忠秋 新理事

これまで尽力された理事の右谷康一さんと常務理事の高橋幸悦さんの退職にともない、欠員となっていた理事に前田忠秋さん（役場福祉保健課長）と大久保一男さん（本館）が評議員会で選任されました。

今回選任された理事の任期は平成24年11月30日までとなります。

**新しく理事が
選任されました**

美郷老連だより①

会長の就任にあたり

美郷町老人クラブ連合会

会長 米 沢 利 一



この度、美郷町老人クラブ連合会の理事会において役員改選で、不肖私が会長に選任されました。浅学菲才ではありますが、会員各位のご支援とご協力を得ながら任務の遂行に邁進いたします。

老人クラブには当面の問題として組織の弱体化が、全国規模で単位クラブの解散や休止が増えております。秋田県でも同様の事態が生じております。そこで県では若手委員会を発足して、60歳代の会員の勧誘に努めるべく運動を起こしており、当連合会でも新設して発足したいと思っております。

次に地域間交流の強化に努めたいと存じます。現在のところ県老連主催のスポーツとしてペタンク

大会とバレーボール大会の2種目がありますが、3地区がめいめいに練習して出場しています。今後は交流試合を行い、互いの和睦と練磨を図りたいと話を進めているところです。

今一つは連合会主催の老人大学への入学をお勧めいたします。認識の高揚と知識の見聞に役立つものと考えます。また県内各地の会員の交流と仲間づくりに役立つことを保証できます。美郷町からは今まで5名卒業しており、私もその中の一人です。近日中に要綱等を発送しますので是非ご賛同をお願い申し上げます。

末筆になりましたが、当老人クラブの益々の発展と会員各位のご健勝を祈念して就任のあいさつとします。



社協会員会費納入のお願い

社会福祉協議会は地域福祉を進める団体として、毎年町内全戸に会員加入をお願いしており、7月より各地区の福祉委員を通じて会費納入のお願いにうかがいます。

一 般 会 費：1,000円
特別会費(1口～)：1,000円～

集められた会費は社協の運営や各種福祉事業の貴重な財源となります。

なお、社協活動に賛同する団体・法人様からの団体会費(一口5,000円)と法人会費(一口10,000円)につきましては随時受け付けています。(団体・法人会員になっていただくと3月31日まで福祉センターの会場使用料が免除になります)

ご理解ご協力をよろしくお願いします。

介護者交流会を開催します

社会福祉協議会では今年度も介護者(自宅で要介護度4～5の方を介護している家族)の方々を対象に、下記の通り介護者交流会を開催します。

と き：平成23年7月3日(日)

と ころ：横手市 鶴ヶ池荘

日 程：みさと福祉センター(千畑) 出発 9:20
ふれあいセンター(千畑) 出発 9:30
美郷保健センター(六郷) 出発 9:40
中央行政センター(六郷) 出発 9:50
美郷町公民館(仙南) 出発 10:00
鶴ヶ池荘 到着 11:00
昼食及び交流会等 出発 15:00頃

*温泉もございますので入浴される方はタオルを持参してください。

参 加 費：無料

申込期日：平成23年6月24日(金)

申 込 先：美郷町社会福祉協議会

TEL 0187-85-2294



六郷高校福祉科通信

この春、福祉科六期生二十名が卒業しました。おかげさまで卒業生のほとんどが福祉関係に進学・就職することができました。学校を訪れた先輩から、新任者研修の担当者が福祉科の二期生の大先輩だと聞き、改めて福祉科の歴史と誇りを感じました。これは地域の方々からご協力とご支援のおかげであり、皆さまから育てていただいたことに心から感謝いたします。

これからも地域のみなさまとのふれ合いを大切にして、私たちも地域の期待に応えることが出来るよう、一生懸命努力してまいりたいと思います。

福祉科第六期生

介護福祉士国家試験結果

十四名合格

六郷高校合格率

77・8%

全国総受験者合格率

48・3%

全国福祉系高等学校合格率

55・6%

【福祉科第八期生宣誓式】

五月三十一日（火）福祉科第八期生三十一名の宣誓式が一年生全員と福祉科三年生、保護者や実習施設の方々に見守られ、本校体育館で行われました。八期生を代表して、田村麻里子さんが「一人ひとりの心豊かな生活を支える介護福祉士の専門職を目指します。」



と力強く誓いのことばを述べました。緊張の中での宣誓式でしたが、福祉を本格的に学べることに八期生全員が喜びを感じています。福祉の理論を学ぶことはもちろんのこと、安全安楽を踏まえた技術を身に付け、全員が国家試験受験資格を得られるよう、協力しお互いを高めあいながら頑張っています。



式のあと、この春まで美郷町社会福祉協議会で地域のために活躍された高橋幸悦さんから「福祉の仕事に携わって」と題して、講演いただきました。本校の福祉教育のためにもご助言やご指導もいただき、いつも前向きに考えてくださいました。

困っている人の声を「待つのではなく、こちらから出向き足を運んで声を聞く」ことを心掛けて欲しい、さらに話を聞いてすぐに答えを出すのではなく「注意して聞く、よく話を聞いてあげる」こと、「傾聴の大切さ」をお話してくださいました。

失敗を恐れずに経験を積み、「聞き手話し手」に関わらず傾聴を忘れずに「優しさという力」を示しながら学んでいきたいと思っています。



【福祉科年間行事予定】

- 四月 福祉科三年生施設実習開始（毎水・木曜日）
- 福祉科三年生サンワーク実習開始（六月末）
- 五月 福祉科八期生（二年生）宣誓式
- 第一回施設実習連絡会議
- 七月 福祉科三年生集中実習（7/25～7/30）
- 各施設夏祭り参加
- 八月 福祉科二年生集中実習（8/1～8/5）
- 清水祭り参加
- 十月 笹竹祭
- 福祉科二年生分散実習開始（毎水・木曜日）
- 産業教育フェア（大仙市）
- サンワーククリスマス会参加
- 十二月 サンワーククリスマス会参加
- 一月 介護福祉士国家試験（一次試験）
- 第二回施設実習連絡会議
- 二月 卒業式
- 三月

◆介護福祉士国家試験発表

※十月に行われる「笹竹祭」では、福祉科によるステージ発表や福祉科展示を予定しております。

◇六月一日（水）学校園に花を植えました。

「マリーゴールド・ペゴニア」の花苗を200株植えました。学校敷地内のつつじもきれいに咲き始めました。

◇六月二十一日（火）は六郷高校のグラウンドで「大運動会」が行われます。歓声が遠くまで聞こえるかもしれません。応援してください。

被災地へ8名派遣

美郷町社協にも東日本大震災の被災地への派遣要請があり、岩手県大船渡市の災害ボランティアセンターの運営に協力してきました。

4月23日～5月2日にかけて2班による計6名の職員を派遣。現地活動内容のボランティア受付と活動先のマッティング（割り振り）、送迎、スコップや石灰、一輪車などの備品準備等、ボランティアが円滑に活動できるように調整することが主な役割で、ボランティアが極端に少なかったりした場合は一緒に活動しました。

大船渡市は沿岸部の広範囲にわたってガレキの山と化しており、道路に船が打ち上げられていたり、線路の上に家屋や車が横たわっていたり、壊滅状態でした。



沿岸部は目を疑うほどの壊滅状態。
津波の爪痕は今も生々しく残っている。



も大船渡市で支援活動を終えまして。今後とも要請があれば支援を行っていく予定です。



ガレキや土砂の撤去作業をするボランティア

の一つに『臭い』があります。津波で流された魚介類が放つ腐敗臭とヘドロの臭いによって体調を崩す人もいます。現在はガレキの撤去作業も少しずつ進んでおり、元の形を取り戻そうと必死に頑張っています。

第3班（6月2日～6月7日）

訪問介護員を募集します

- ◎募集人員 1名
- ◎必要な免許・資格 普通自動車免許（業務・通勤用）
ホームヘルパー2級
- ◎雇用形態 パート労働者
- ◎勤務時間 午前7時から午後9時までの7時間程度
- ◎時給 750円～850円程度
- ◎加入保険 健康保険・厚生年金・雇用保険・労災保険
- ◎申込方法 応募はハローワーク大曲 TEL0187(63)0335
を通じて行ってください。
- ◎申込期限 6月27日（月）まで
- ◎問い合わせ先 美郷町社会福祉協議会
美郷介護事業所 板谷 TEL0187(87)6128

編集後記

4月に被災地へ行ってきました。全国各地をはじめ海外からも多数のボランティアが訪れ、復興に向けて少しずつ前進していることを実感できました。

また、現地の桜がちょうど満開の季節で、津波で倒れた桜の木も花を咲かせていました。倒れても負けない姿は今の被災地を象徴しているかのようでした。



H・D

善意

（平成23年4月1日～5月31日受付分）

■一般寄付

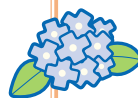
すみれ会様
よねや株式会社様
※このほか、匿名でのご寄付もいただいております。

※受付順

■物品寄付

上畑屋 高橋幸悦様
（カラープリンター）

以上の方々より当協議会に善意の金品をいただきました。ご厚意に対し、心からお礼申し上げます。ご寄付をいただいた場合、必要な方へはがき（忌明け・快気祝い等）を無料で作成し、お届けいたします。



■香典返し

御一丈木	田口久勝様
千屋中部	高橋辰秀様
四ツ谷	煙山昭宏様
中野	深沢匡様
今泉	藤井洋一様
千屋南部	泉谷晴義様
鶴水	高橋彰様
橋本	高橋洋一様
	木村武宏様

※このほか、匿名でのご寄付もいただいております。

みさと福祉センター

〒019-1541
秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙6番地1



社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会

TEL0187(85)2294(代)
senfuku@obako.or.jp

FAX0187(85)2291

美郷町介護事業所

TEL0187(87)6128(代)

FAX0187(87)6680